

公益財団法人富山県労働福祉基金 2017 年度事業計画 (2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日)

当法人は、付加給付に関する事業として「保養施設の利用補助」「プール利用補助」「リフト券利用補助」「保証料給付」「美術館常設展示等鑑賞補助」の事業を行っています。

当法人の収益は基本財産運用益、受取助成金によるものですが、県下の勤労者福祉のニーズに応える事業展開を行っていきます。

しかしながら、2017 年度では 6 月に日本国国債が償還を迎えることから、超低金利の現在では今までの利息を確保することはできません。今後の事業内容については、収入に見合った事業を継続することとなります。

そこで 2017 年度は支出の削減をするため保養施設利用補助金額を現行の一人 800 円から 500 円と致します。その他の助成については子育て世代に手厚い助成内容を考慮し、プール利用、リフト利用、美術館常設展示利用については現行のまま継続します。ただし、リフト利用（スキーリフト）については年度内の発行枚数に上限を設け利用枚数制限をすることとします。

超低金利による収入減が大きく影響することから、2017 年度から厳しい経営状態となりますが、富山県労働福祉基金の継続にご理解・協力いただき、各事業に取り組みます。

1. 付加給付事業計画

(1) 宿泊（保養）施設の利用補助事業

県内の宿泊施設（保養所）14 箇所と契約します。宿泊における利用については一人年 1 回 @500 円の補助に変更することとします。

・ゆ～とりあ越中	・越中庄川荘	・呉羽ハイツ	・グリーンビュー立山
・ホテル溪仙	・白樺ハイツ	・磯はなび	・とやま自遊館
・いこいの村磯波風	・金太郎温泉	・ひみのはな	・立山グリーンパーク吉峰
・つるぎ恋月	・IOX - ヴァルト		<以上 14 施設>

(2) 「夏季プール」の利用補助事業

太閤山ランド内「プール広場」と魚津「ミラージュランドプール」の 2 ヶ所の「利用一部補助券」を発行し、勤労者とその家族に補助を行います。

(3) スキー場リフト券の利用補助事業

グリーンシーズン券は、立山山麓ゴンドラリフト利用に一人年 1 回 @500 円の補助を行い

ます。

また、スキーシーズン券は立山山麓スキー場（極楽坂・らいちょうバレー・あわすの）、IOX-AROSA の利用補助を行います。共通利用券とし、一人年1回@800 円を勤労者とその家族に補助を行います。

なお、発行枚数は、グリーンシーズン券は1,000 枚、スキーシーズン券は6,000 枚とします。

(4) 保証料給付事業

「出産・子育て資金」の借入れの際、富山県勤労者信用基金協会保証で融資（富山県と労働金庫での協調融資）利用の保証料一部を助成します。

また、富山県勤労者生活安定資金融資制度「離職者生活安定資金」の保証料助成については2018年3月30日まで助成契約期間を延長して、2014年度同様の助成をします。

(5) 文化施設の利用補助事業

9施設の常設展示無料鑑賞券を発行します。

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|-----------|
| ・富山県水墨美術館 | ・富山県美術館 | ・高志の国文学館 | ・高岡万葉歴史館 |
| ・富山市郷土博物館 | ・佐藤記念美術館 | ・富山市民俗民芸村 | ・富山市科学博物館 |
| ・富山市天文台 | <以上9施設> | | |

2. 情報提供の積極的な対策

(1) 当法人の付加給付事業の周知徹底を図るため、広報誌「WeI」や「基金だより」を事業所や労働組合、福祉事業団体など約400の団体へ発送し、併せて富山市・高岡市勤労者福祉サービスセンターにも会員への配布を依頼していきます。

(2) 富山県の広報誌「労働とやま」や労福協の機関紙「とやま労福協」に事業内容を随時掲載していきます。また、ホームページを活用し随時情報を提供していきます。

富山県労働福祉基金ホームページアドレス URL:<http://www.toyama-lwf.jp>

(3) 富山労福協地域ライフサポートセンターと連携し、各種利用補助券の取り次ぎや各労働組合の機関紙への掲載依頼などPRに努めます。